

燦たり
四中
学校たより

MIGAHARA

8 限目

9月6日 金



中学生
のら!

身につけなければ いけない力とは??

夏休みも終わり、前期後半がスタートしました。夏休みの宿題の提出率があまりにも悪かったので、集会で、これからの目標として、宿題やテスト

範囲の課題などの**提出物をしめ切りに間に合わせる力**を身につけてほしいという話をしました。...というも、中学校は、社会に出るための準備をする学校です。将来社会に出たときに、契約をしている相手とのしめ切りを守れなかったり、交渉の期限に間にあわなかったりするようであれば、社会の中で生きていけません!! 今、そのようなことが身に付かないと、どうしても、大人になってその悪いクセは出てきてしまいます。教科の勉強は、少々で持ったとしても、仕事内容とかは、先輩や、上司の方々が丁寧に教えてくれます。しかし、**時間や期限を守る姿勢**というのは、その人に染みついていくものであり、教わったからでまよになるというものではありません? だからこそ、**人格が形成される**この思春期の**時期に**、そういったものを**身につけてほしい**と思っています。

もうひとつ、身につけてほしいことがあります。それは、『**自学自習の力**』です。今週、テスト勉強を頑張っていました。その時に教えあったり、問題を出しあったりする人もいたと思います。最近の授業では、学び合いや教え合いという形で、友達から聞いたり、教えたりする学習が多くなっています。テスト勉強も、友だちとやったほうがいい、と思う人もいるかも知れません。確かにそれも大事です。しかし、それと同じように大切なのが、**自学自習をする力**です。それはなぜか...。自学自習で身につけてほしい力があるからです。

社会に出たら、他人に頼れず、**自分の力でどうにか解決しなければならぬ場面**が必ず出てきます。その時に自分で答えを探したり、解決方法を考え出したり、調べた答えがどうしてそうなのかを、あらゆる手段を使って理解しなければなりません。もちろん助けしてくれる人がいればいいですが、そうでないときは、**社会に出ればよくあります。そんな時どうするか? 頼れるのは自分の解決力だけ**なんです。

だから、そのために**自学自習の力をつけてほしい**と思っています。例えば、勉強していて、問題のとき方がわからないうちにどうするか? 人に聞いて理解するのもいいですが、**どうにかして自分の力で解決する力をそこで身につけてほしい**のです。



ノートを見たり、教科書を見たり、あるいは答えを見て、とき方を推測したり、他の似た問題のとき方を見て推測したり、どんなことをしてもかまいません。**他人の力に頼らず、自分の力だけで何とか解決する練習**と思え問題を克服してほしいのです。その力が大人になって大事になるので、その力をかなために**自学自習を頑張る**してほしいと思っています。一切、周りの人に迷惑をかけず、**頼らず、自分の力だけで課題をクリアする時間を大切に**しましょう。

とにかく、**自分の力だけでやりぬく**ことが大切です。それが授業とかで行う学び合いや教え合いと違った**自学自習の意義**です。学校で学ぶことは教科の内容だけではないんですよ!**()やなことでも我慢する力、めんどくさいことから逃げない力、うまくいかない時に工夫する力、どうしたらうまくいか考える力**。そういったものを、クラスの中の生活や教科の勉強、部活動や、日常生活のトラブルを通して学んでいるんです。

そういったことを意識して、**自分を高める**ことができるように、**いろいろなことに挑戦**していきましょう!!

返信よろしくお願ひします。QRコード
休み中の子と先生の様子がいかがなんでしょうか?

